

# 総合教育センターだより

## 目次

- |                                  |                                |
|----------------------------------|--------------------------------|
| ・初任者研修<br>実践的指導力の育成を目指して … P 1~3 | ・特別支援教育コーディネータースキルアップ講座 … P 5  |
| ・学力の基盤としての国語力の育成 … P 3           | ・校内研修等における授業研究の活性化を図るために … P 6 |
| ・不登校の未然防止と解決について … P 4・5         | ・ITECの積極的な活用を …………… P 7・8      |
|                                  | ・英語eラーニング …………… P 8            |

## 初任者研修 実践的指導力の育成を目指して

### 今年度の改善点

- ◇ 実践的指導力の育成を目指した講座内容の拡充
- ◇ 講座内容をモジュール化し、連続性、発展性、適時性を考慮して再編成
- ◇ 初任者一人一人への支援を目指した担任制を導入し、勤務校研修との一層の連携を推進

### □ 授業実践力の向上を目指して全員が模擬授業

全員が模擬授業を行ない、発問の仕方や児童生徒の発言に対する対応の仕方、間の取り方等を学んでいきます。

研修担当者からは時には厳しい指摘もあり、初任者は相互に評価し合うとともに、授業の腕を磨いています。

模擬授業を行った初任者の勤務校からは、「模擬授業の後、授業が変わった」との声をいただいています。

また、6月の授業参観実習でも、先輩教師の授業を見て、多くのことを学んでいます。



#### 【受講者の声から】

○模擬授業をして、相互に評価し合いながらお互いの課題を共有することは大変役に立ちました。また、明日にでもすぐに使えることが多く、今後もこのような模擬授業の研修をとり入れてほしいと思いました。

○授業の中での発問の大切さを再認識しました。発問だけでなく教材をしっかり読むこと、子どもの学習活動や反応を予想すること、教具を考えることなど様々な工夫をすることが大切です。教室の中では、児童の意見を共感的に受け入れ、発言しやすくお互いに認め合えるクラスにしていけるよう努力していこうと思いました。

○模擬授業で児童役になることで、子どもの気持ちを知ることができました。「こういうところでつまずくのか」とか「こういう風に言われると意欲がわくのか」ということが少し分かりました。

#### 【担当者から】

◇一人約10分間という短い時間の模擬授業ですが、見事な語り口調で児童役を引き付ける初任者もいれば、思いもかけぬ児童役からの発言にどぎまぎする初任者もいます。いずれにせよ何人もの模擬授業を実体験することで、児童役も授業者も共に多くのことを吸収している様子がうかがえます。これからも授業参観実習講座も含めて、よりよい授業を目指す内容へ発展させていきます。